

第 2 回 カーボン・オフセット大賞 応募用紙①

応募者に関する情報

記入日： 2012年11月28日

応募者情報	
応募 団体名	(フリガナ) カブシキガイシャ ポエム
	(団体名) 株式会社 母恵夢 <small>※協働プロジェクトでの応募の場合は、代表団体名以下プロジェクトに参加している主な団体名をご記入下さい。</small>
	(フリガナ) トウオンシ (トウオンタイヨウノメグミスマイルプロジェクト)
	(団体名) 東温市 (とうおん太陽の恵みスマイルプロジェクト)
応募 担当者 連絡先	団体名： カarbonフリーコンサルティング株式会社
	所在地： 〒231-0002 神奈川県中区海岸通3-9 横浜郵船ビル301
	部署名： カarbonオフセット企画事業部
	役職名： コンサルタント
	氏名： 石橋 政幸
	TEL： 045-222-3400 FAX： 045-222-3401
	E-Mail： info@carbonfree.co.jp
ホームページ http://carbonfree.co.jp/	
<p>応募団体の主たる事業（※行政の場合は、記入は不要。最大2000字入力できます。詳細は別紙添付可）</p> <p>■和菓子の製造販売 昭和31年、松山市大街道商店街に創業。開店の当初から今日まで、銘菓「母恵夢」を筆頭に和洋菓子を提供して参りました。お菓子は、文明の尺度といわれるほど人々の生活を豊かにする力を持っています。私たちは、文化創造人であることを誇りとして、日々のお菓子作りに励んでいます。</p> <p>■主な取引先：百貨店、スーパー、ホテル旅館、観光施設、公共団体、キヨスク、空港、サービスエリア、生活協同組合、など</p> <p>■主な商品：母恵夢、ベビー母恵夢、他抜きもなか、手づ栗パイ、夢雫果、木の葉のメロディ、一朵の雲、栗どら、ポエムマーマン、フィナンシェ、アーモンド通り、マドレーヌ他 和洋菓子、洋生ケーキなど</p> <p>■直営店舗数：愛媛県内の12直営店舗 http://www.poeme.co.jp/shop.html</p>	

第2回 カーボン・オフセット大賞 応募用紙②

応募するカーボン・オフセットの取組についての基礎情報 (1次審査での重点ポイント)

応募に関して、写真（JPEG 等）や概要図（PDF 等）は別途メール等で事務局までお送りください。

応募の際にいただいた資料は返却いたしません。あらかじめご了承ください。

※記述欄が不足する場合は、用紙の追加も可能ですが、応募用紙②全体で A4 用紙 3 ページ以内にまとめてください。

※第1回カーボン・オフセット大賞の1次審査を通過した事例一覧もご参照ください。

URL : http://www.carbonoffset-network.jp/award1st/entry_data1st.html

1. 応募するカーボン・オフセット活動の名称・タイトル

「東温スマイル・クレジット」を活用した和菓子「母恵夢」のカーボン・オフセット

2. カーボン・オフセット活動の概要

<カーボン・オフセットの分類>

以下の4分類からひとつ選び、□をつけてください。

- 商品使用・サービスオフセット
- 会議・イベントオフセット
- 自己活動オフセット
- 自己活動オフセット支援

【参考】

環境省による「カーボン・オフセット第三者認証基準(Ver. 1.1)」に基づく分類

http://www.jcs.go.jp/pdf/document/ki_jun.pdf

<カーボン・オフセット対象・・バウンダリ>

対象…和菓子「母恵夢」の購入者の日常生活

バウンダリ…購入者の日常生活における、テレビ・冷蔵庫等より排出される CO2 量

<カーボン・オフセットの取組の実施期間>

2011 年度～現在

<カーボン・オフセットの取組に関する情報提供方法>

■とうおん太陽のめぐみスマイルプロジェクトのパンフレットによる広報（別添：「概要資料」）

■直営店頭における説明

■東温市ホームページ

<http://www.city.toon.ehime.jp/smile-projects/project.html>

■メディア等掲載実績（とうおん太陽の恵みスマイルプロジェクト及び母恵夢関連のみ）

新聞 9 紙（愛媛新聞・日経新聞・朝日新聞・読売新聞・毎日新聞ほか） 述べ 17 回

テレビ 述べ 8 社（NHKほか 計 36 分） ・ ラジオ 1 社 7 分 ・ 雑誌 4 誌 ・ パンフレット 経済産業省ほか 4 件

展示会・セミナー エコプロダクツ展ほか 6 件（主要なもの） ・ HP 経済産業省ほか 2 件（主要なもの ほか多数）

報告書・論文 2 件 ・ 東温市広報特集 1 回

■視察・事例調査対応（国内クレジット・J-V E R）

東温市が対応した国内クレジット関連の視察・国等の事例調査が計22件、その他問い合わせは多数あり、国内クレジット活用事例紹介により制度の普及・PRを実施しています。

3. 1次審査項目

① 自らの行動に伴う温室効果ガスの排出量の認識

カーボン・オフセットの取組内容に際して、排出量の算定についてお書きください。

(自己活動オフセット支援の場合)

① 3 利用者に帰属する排出対象活動

「日本の温室効果ガス排出量データ(1990~2010年度確定値)」(独立行政法人国立環境研究所出典)の2010年度値に基づき、一般家庭(一人当たり)における“動力他”より排出される一日当たりのCO2排出量。

$627 \div 365 \div 1.7178$ (kg-CO2/日)

このうち、購入した商品に貼付した東温スマイル・クレジットシール1枚につき1kgのCO2をオフセットする。

従って、昨年から実施分の購入数が29,000個であったため、オフセット量は29tです。また、今年から実施分の購入数見込みは、20,000個で、オフセット量は20tです。

① 4 利用者に対する排出量の提示方法

自社店舗にて資料・口頭で説明。

① 排出削減努力の実施

取り組まれた排出削減努力について該当とする取組に✓をつけてください(複数可)。なお、取組のアピールも含めた詳細については、応募用紙③「1. CO2排出削減努力と関係者の理解や協力」に詳しく記載して下さい。

節電 節水 廃棄物の減量化 省電力機器の導入 公共交通機関の利用・呼びかけ

その他(CSR活動・廃食用油の自主回収)

② オフセットの手続き

<カーボン・オフセットに利用したクレジット等の種類>

国内クレジット 100%(東温市環のまちづくり推進会)

<カーボン・オフセットに利用したクレジット等のプロジェクト名称>

東温市内の住宅における太陽光発電設備の導入 P0008-36~P0008-55

<カーボン・オフセットに利用したクレジットの無効化に関する状況>

2012年9月18日償却済み

第2回 カーボン・オフセット大賞 応募用紙③

応募するカーボン・オフセットの取組についてアピールポイント (本審査での重点ポイント)

応募に関して、写真（JPEG 等）や概要図（PDF 等）は別途メール等で事務局までお送りください。

応募の際にいただいた資料は返却いたしません。あらかじめご了承ください。

※記述欄が不足する場合は、用紙の追加も可能ですが、応募用紙③全体で A4 用紙 4 ページ以内にまとめてください。

※第1回カーボン・オフセット大賞の1次審査を通過した事例一覧もご参照ください。

URL : http://www.carbonoffset-network.jp/award1st/entry_datalist.html

1. CO2 排出削減努力と関係者の理解や協力

- ① CO2 排出削減努力の項目（内容）について、期待した効果とその成果について具体的かつより定量的にアピールしてください。

当社は、平成 21 年 4 月に旧工場を東温市に建設する際、本社機能もあわせて移転しました。その際、設備についてはボイラー・空調・照明等機器を省エネに更新しました。また、地元企業が開発した透水性保水型舗装も採用しました。更に社屋に太陽光発電システムの導入を視野に入れた構造にしています。節電においては、デマンド監視システムの導入を図ると共に、社長以下省エネに取り組んでいるところです。お菓子の製造に当たっても、地域の素材・東温市特産の裸麦を使った商品開発など地産地消にも努めています。

これらエコロジー（環境）の取組みがエコノミー（コスト削減）に繋がっています。旧工場と比較して、電気削減、燃料削減に繋がりました。

- ② CO2 排出削減努力の必要性・重要性について関係者の理解と協力を得るにあたっての工夫とその成果をアピールしてください。

社長以下、社員全員で CO2 排出削減に取り組んでいます。

今回、「とうおん太陽の恵みスマイルプロジェクト」について、CSR の立場からプロジェクトに協賛することにしました。東温スマイル・クレジットを活用した商品についても、自社活動のオフセットではなく、当社のお菓子をご購入いただいたお客様に対して、その生活から排出される CO2 とのオフセットに使用していただくことにしました。クレジット付き商品販売に当たっては、温暖化対策、省エネなど環境配慮行動の重要性について考え、お客様からのご質問に答えるための Q & A 作りを通して、社員の環境意識が向上しました。

また、主力商品である母恵夢 1 個の LCA を 2011 年 11 月に報告書にまとめました。母恵夢は 175g-CO2e/個という結果でした。LCA 算出を実施した事により、CO2 排出削減箇所の特定もでき、原材料調達段階・生産段階で 99% を占める結果も得ました。ただ、原材料の変更等は商品を損なう恐れが強く、LCA 測定によって CO2 排出削減が実現するまでには至っておりません。

2. カーボン・オフセットの内容

- ① 自らが行うカーボン・オフセットの取組の意義・重要性について

東温市内の工場で製造し地元で親しまれる和菓子を、地元の家庭における太陽光パネル設置による CO2 削減価値を結び付けるカーボン・オフセット商品は、工場や店舗、消費者、家庭、自治体など多くの関係者に「カーボン・オフセット」そのものを普及するとともに、地元のクレジットで実施するオフセットは地域の理解と応援を得やすいことが特徴的です。

太陽光パネルも、和菓子「母恵夢」も、クレジットも、「全て地元でだれでも目に見える形」で実施することに意義を感じております。

- ② 自らが行うカーボン・オフセットの取組の継続性、展開への意欲や見通しについて

今後、太陽光パネル以外にも市内で多様化する省エネ事業による CO2 削減価値（クレジット）を活用し、オフセットシールのキャンペーン利用など、カーボン・オフセットにプラスで価値を見いだしていただける企画に取り組んでまいります。

3. 環境、地域・社会、産業振興等の貢献性

次の①～④のいずれか（複数可）の観点での貢献性についてアピールしてください。

- ③ 自らが行うカーボン・オフセットの取組から波及する地域・社会への経済的便益や効果、第1次産業と他産業との連携促進、地域活性化や一村一品活動の拡大などの地域・社会の面での貢献
- ・ 地元地域の家庭において太陽光発電設備を設置することで創り出された国内クレジットを、市民が購入する和菓子のオフセットに活用することで、地元の省エネ活動（太陽光パネルの導入促進）や、意識啓発（カーボン・フセットの普及）と同時に、商品の付加価値向上にもつながります。
 - ・ 2011年度から地域や社会に対する国内クレジットの使用によるクレジットにおける地産地消活動を実現したことで、地元紙や日経新聞などに数多く取り上げられ、全国的なクレジットの地産地消の普及に貢献しました。
- ④ 自らが行うカーボン・オフセットの取組から波及する中小企業振興や産業基盤にとって重要な安定的なエネルギー供給・確保、環境と調和した市場の牽引などの産業振興の面での貢献
- ・ 1tの国内クレジットを1,000枚のキャラクターシールに分けることで、キャラクターによって地域貢献・温暖化防止を想起させる「目に見える地域の環境価値」の創造を図りました。
 - ・ 東温市が進める「経済と環境の好循環」を目指した地域ぐるみの低炭素社会づくりとなる「となるとうおん太陽の恵みスマイルプロジェクト」に協賛企業として参加することで、些少なりとも地域貢献ができたと考えております。
 - また、現在、東温市が中小企業振興条例制定を目指しているところですが、東温市・市商工会・県等と連携し条例制定の趣旨を具現化するためのモデル事業でもある「スマイル・プロジェクト」に参画することができました。

4. 普及啓発の創意工夫とその成果

- ① 自らが行うカーボン・オフセットの取組について第三者である市民に伝え、理解者の裾野を広げ巻き込み、「自分ごと化する」ために行った創意工夫（イベントの開催やツールの開発等）についてアピールしてください。
- 工場やオフィスのCO2排出量のオフセットではなく、市民が手にする和菓子に「自分の生活における1kg-CO2の環境負荷をカーボン・オフセットできる」シールを添付することで、市民に愛されるカーボン・オフセット商品を図りました。
- ② 人々や社会に与えた影響（行動様式や考え方の変化）について、実際に得られた反響も踏まえてその成果をアピールしてください。
- ・ スマイル・プロジェクトのクレジットでオフセットされたJリーグ愛媛FC東温市マッチシティーゲームの支援として、入場者に母恵夢のお菓子をプレゼントするCSR活動も続けています。
 - ・ スマイル・プロジェクトは、全体のプロジェクトストーリーを構築し、統一デザインを創り出し、愛媛県（えひめ先進環境ビジネス研究会）・市・市商工会・市内企業などが連携し、地域ぐるみの低炭素社会づくりのため、それぞれの立場でSR活動を展開する「ソーシャルマネージメント」の考え方を導入しています。従って、プロジェクト全体として発信や普及啓発を行っています。当社としても、取組みの紹介のためセミナーや展示会等へ積極的参加することで、普及啓発に貢献するとともに、各メディアからも数多く発信されるなど、予想以上の成果が上がっていると感じております。

5. ストーリー性

- ① 自らが行うカーボン・オフセットの取組についての「魅力」「面白さ」「ユニークさ」などをアピールしてください。
- ・ 目に見えない環境価値である排出権（国内クレジット）を、地域特性を帯びたキャラクターシール（=1枚1kg-CO2）に具現化することで、キャラクター=CO2削減の環境価値というイメージづくりに成功しました。
 - シールの付いた母恵夢を購入するとCO2の削減に貢献できる、という分かりやすい仕組みによるきっかけから、カーボン・オフセットのさらに詳しい理解へ進んでもらうことができました。
 - シールの信頼性を担保するために、1枚1枚にシリアル番号を付けて発行しています。
- ② こうした「魅力」「面白さ」「ユニークさ」について、それを第三者である市民に伝えるために行った創意工夫についてアピールしてください。また、低炭素社会の実現にどのように貢献しているのか、アピールしてください。
- ・ 店舗における商品の陳列とともに、店員がお客様へ説明できるように情報共有を行いました。また、取り組み当初は広く地域社会へ認知してもらうために、記者会見を開いてメディアへの積極的な露出をはかりました。
 - ・ キャラクターシールについては、東温市が「とうおん太陽の恵みスマイルプロジェクト」のパンフレットを作成し、地域のイベントや全国のセミナーなどでカーボン・オフセット母恵夢の活動内容をPRしました。

・更に、パンフレットについても、用紙は、抄造時の電力にグリーン電力を使用したものを採用し、デザイン活動、印刷・製本の一連のCO2排出を四国の国内クレジットでカーボン・オフセットされています。

・その後の他の地域における地産地消のカーボン・オフセットをキャラクターと関連付ける取り組みの先駆けとして参考事例に度々使われております。

以上に記載された取組について別途説明資料がございましたら、PDFの場合はメールでお送りいただくか、現物資料を郵送ください。

また、公開可能な商品・サービスの様子がわかる写真を（JPEG等）お送りください。

第2回 カーボン・オフセット大賞 応募用紙一式 送付先およびお問い合わせ先

カーボン・オフセット推進ネットワーク事務局

（担当：入山、井上）

〒東京都港区芝公園 3-1-8 芝公園アネックス 7階

電話 03-5776-1223 ファックス 03-5472-0145

E-Mail award@carbonoffset-network.jp